

NIKKO

日亜溶接棒

NICHIA WELDING ELECTRODES



肉盛溶接による リサイクルのご提案

「リサイクル」「エコロジー」という考え方は、溶接にも利用できるとニツコーは考えます。それは地球、環境に対して優しいだけでなく、お客さまにとっても価値があるものでなければなりません。それはコスト対策です。私達ニツコー溶材工業は、肉盛溶接による「リサイクル」をご提案します。

例えば…

- 今まで交換・廃棄していた部品を肉盛溶接することにより、再使用できます。
- 肉盛溶接して部品の寿命を延ばすことにより、交換サイクルが減り資源節約になります。

肉盛溶接品の一例をご紹介します。

1 流動床焼却炉、砂搬送スクリュー

ゴミの上から高温に加熱された砂をまき、ゴミを焼却した後に回収した砂を搬送するスクリューです。

溶接材料は、高温度域において高い硬さを有し、砂の摩耗に対しても抵抗を示す非常に硬いものを使用しました。



2 スクリュー対向式破砕機

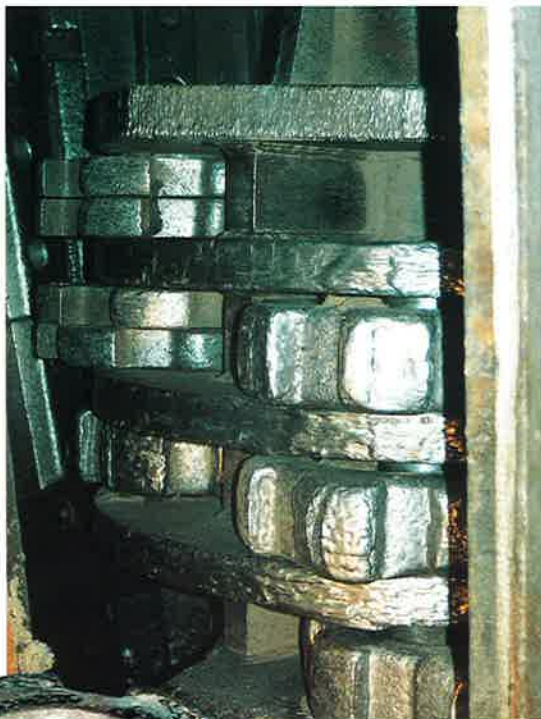
主に木材など、燃えやすい物の破砕に使用。ゴミを小さいチップにして扱いやすくするための破砕機です。

溶接材料は、硬さばかりではなく、金属等の異物が混入されても耐久性があるような韌性を兼備したものを使用しました。



3 粗材破砕機ハンマー

回転するハンマーとカベ(ケース)との間に木材等の可燃物を投入し、粉碎する破砕機のハンマーです。硬さと靱性を兼ね備えた溶接棒を使用して、ハンマーの頭部に肉盛溶接しました。



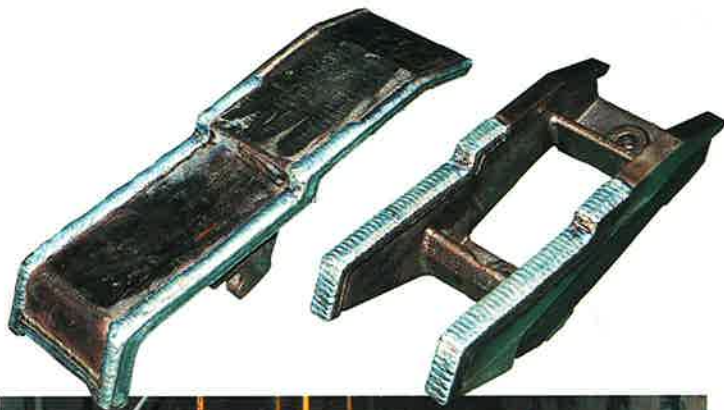
■ 摩耗部品



■ 肉盛再生品

4 ストーカ式焼却炉ロストル

ロストルと呼ばれる部品を格子状に配置し、高温に加熱された熱風で下からゴミを焼却するタイプの焼却炉です。乾燥段・燃焼段・冷却段の3段から成り立っており、もっとも過酷な燃焼段の中心部に肉盛溶接を設置しました。肉盛溶接は、耐熱耐食耐摩耗材料を採用しました。



■ ロストル施工



警告

溶接の際に発生するヒュームとガスによって、健康を損なうおそれがあります。排気、換気の実施、呼吸用保護具の着用などの適切な予防措置をとってください。アーク光は目や皮膚に有害です。適切なしゃ光保護具を使用してください。感電によって死に至ることがあります。通電部に触れないでください。

お客さまへのご注意とお願い

- (1) 本カタログに記載された溶接材料、溶接金属などの諸特性データは、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したものを以外は、保証を意味するものではありません。
- (2) 実際の溶接構造物における諸性能については、施工物の設計、鋼板の化学成分、施工方法、溶接条件、施工者の技量などの影響がありますのでご注意ください。
- (3) 本カタログの技術情報を誤って使用したことにより生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。



ニツコー溶材工業株式会社 NICHIA WELDING ELECTRODES

本社 〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目1番2号 TEL.(06)6651-9024(代) FAX.(06)6651-9795
東京支店 〒143-0023 東京都大田区山王4丁目14番4号(東和熱工業ビル302号) TEL.(03)3776-2253(代) FAX.(03)3777-3545
広島営業所 〒730-0825 広島市中区光南1丁目15番9号 TEL.(082)244-1311(代) FAX.(082)244-1310
大宮営業所 〒330-0021 埼玉県大宮市東大宮7丁目45番8号 TEL.(048)687-4560(代) FAX.(048)687-4548
交野工場 〒576-0035 大阪府交野市私部南4丁目10番1号 TEL.(072)891-1335(代) FAX.(072)891-1416
生駒工場 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1585番地2 TEL.(0743)79-0668(代) FAX.(0743)79-2382
電子ビーム部門 〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目1番2号 TEL.(06)6655-2274 FAX.(06)6655-2319